

トップレース Top Race

[ゲームに入っているもの]

- ・ゲーム盤。
- ・車コマ6個(赤・青・黄・紫・白・緑各1個ずつ)。
- ・車カード6枚(赤・青・黄・紫・白・緑各1枚ずつ)。
- ・速度カード48枚(基本的に車及びその車が進めるコマの数が買いてある)。
- ・紙幣カード99枚。
- ・予想シート。
- ・説明書

[ゲームの基本的な流れ]

- 1) 全ての速度カードを各プレイヤーに同じ枚数だけ配る。
 - 2) プレイヤーは、自分のカードより、レースに勝つ車を予想し、競りによって車を入手する。
 - 3) 速度カードを1枚ずつ出して、自分の車に有利になるように車を進めていく。
 - 3) 追加ルール使用時には、レース中に上位にきそうな車を予想する。
 - 4) レースの順位に応じて賞金が与えられる。
 - 4) 追加ルール使用時には、4)に加えて予想結果に応じて賞金が与えられる。
- 5) 1)~4)を数レース(説明書中で推奨されているのは3レース)を行い、所持金の多い人が勝ち。

[ゲームの準備]

- ・各プレイヤーは200,000ドル受けとる。
- ・速度カードをよく混ぜて、各プレイヤーに均等に分ける。5人プレイの場合、3枚余る。余ったカードはこのプレイでは使用しない。速度カードは他人に見えないように持っておく。
- ・車カードはよく混ぜて裏向きに重ねて置いておく。
- ・追加ルール使用時には、各プレイヤーに予想シートを1枚配る。

[ゲーム進行1: 車の競り]

- ・各プレイヤーは、手元にある速度カードより、勝たせることができる車を予想する。
- ・伏せておいてある車カードを1枚めくる。これがこれから競りにかけられる車である。
- ・競りは、最低金額10,000ドルより、10,000ドル単位で行われる。
(訳者中: 競りの順については記載がない。誰でも自由に金額を言える(早いもの勝ち)ものと思われる)
- ・最高の金額をつけた人が、お金と引き替えに車カードと車コマを受けとる。車カードは他のプレイヤーに見えるように手元に置いておく。車コマは、レースコース上にあるスタート位置(赤い矢印が書かれているマス)に置く。既に他の車がおかれているマスには置くことができない。

- ・伏せておいてある残りの車カードを1枚めくり、同様の手順で競りを行う。
車カードがなくなるまで、競りは行われる。もし車に値がつかなかった場合には、伏せてある車カードの一番下に入れる。他の車の競りが終わった後でもう1度競りにかけられることになる。
(訳者注: 最後の車で誰も値をつけない場合の記述はないが、レース結果が最下位でも10,000ドルもらえるので、多分このような状況にはならないと思われる(10,000ドルで買った最下位でも損しないため))。

注意点

- ・各プレイヤーは少なくとも1台は車を手に入れなければならない。
(訳者注: 4人の場合に、1人が3台、残りの3人が各1台のように、2台以上の差が出る場合を認めるかどうかに関しては記述がない。禁止されていないのでOKであろうと思われる)。
- ・上記の制約により、競りに参加する資格として以下のものが存在する。
 - まだ車を1台も入手していない人は、自由に競りに参加できる。
 - 既に車を持っている人は、残りの車の数が、まだ車を持っていない人よりも多い場合には、競りに参加できる。
例えば、車を持っていない人が2人、残り車3台の場合には、全ての人が競りに参加できる。車を持っていない人2人、残り車2台の場合には、車を持っている人が競りで勝ってしまうと、車を1台も持たなくなる人が出てくるため、既に車を持っている人は競りには参加できない。
- ・最後の車の競りの際に、車を持っていないプレイヤーがいる場合(即ちそのプレイヤーがその車を得ることが決定している場合)、競りは行われず、代わりに30000ドル払ってその車を得ることができる(得なければならない)。

[ゲーム進行2: レース]

- ・レースは、最後の車を得た人(最後に赤い矢印上に車を置いた人)より、右回りで開始される。
- ・順に手持ちの速度カードを1枚出し、カードに書いてある車をカードに書いてあるマス分だけ前進させる。1度使ったカードは脇においておく。この後は使用されない。
- ・車は、前進させることが可能であれば、望む望まないに関わらず必ず前進させなければならない。
- ・車は、カードの上に書いてある車より順番に動かす。
- ・車は、まっすぐもしくは斜め前のみ進むことが可能である。ま横や後ろには進めない。
(訳者注: カーブの箇所ではマス数がインコースとアウトコースで異なっているが、カーブ中にななめに動かせるかどうかは記述がない。マス数が異なる箇所では、斜めに動かせない(コースは変えられない)とする方が自然な気がする)
- ・他の車のいるマスには進入できない。他の車が前にいて前進することが不可能な場合には、手前で止まる。進めなかった数はロストする。次の回にまとめて動かすことはできない。
- ・既にゴールしている車は、動かす必要はない。

速度カード

- ・黒の車はジョーカー。カードを出した人が、そのカードに既にかかれている車以外の車を1台選び、指定されたマスだけ動かす。既にゴールしている車や、ブロックされて動かさない車を指定しても構わない。
- ・例(青6マス・白4マス・黒2マス・赤1マスが上から順にかかれている場合)まず青の車を6マス動かす。次に白の車を4マス動かす。黒に関しては、既に青・白・赤はカード上に書いてあるので、残りの車(緑・紫・黄)のうち1台を選び2マス動かす。最後に赤の車を1マス動かして終了する。

特殊速度カード

- ・数字の書いてない、2台の車が矢印でつながれているカードが3枚ある。(青<->赤・黄<->紫・白<->緑、各1枚ずつ)。これらは次の2通りの使い方がある。カードを出した人が、どちらの使い方をするかをその場で決める。

1) スパートカード

カードにかかれている2台の車のうち、コース上で後ろにいる車を、前にいる車に並ぶ位置まで前進させる。途中でコースが他車にブロックされている場合には、進めるところまで進める。

2) パンクカード

カードにかかれている2台の車のうち、コース上で前にいる車がパンクし進めなくなる。前の車は、一旦コース外に出される(後でその場所に復帰できるように、現在の位置の真横にずらした場所に置いておくのが良いように思われる)。パンク中は、車を前進させることはできない。カードの指示は無視される。後ろの車が、前の車がいた場所を越えた時点で、コースに復帰し前進することが可能になる。

(訳者注: 厳密にどの時点で復帰するのか(1枚のカードの処理が全て終わった段階で復帰するのか、カードの処理の途中でも後ろの車が前の車がいた箇所を越えた時点で復帰できるのか)は書いてない。カードの処理の途中でも復帰できるようにする方が自然かなと思われる。復帰する場所に別の車がいた場合のことも書いてない。真横のマスで復帰しても特に不都合はないと思われる)。

[ゲームの終了]

- ・1位の車の所持者には200,000ドル与えられる。2位からは順に150,000ドル、100,000ドル、60,000ドル、30,000ドル、10,000ドルが与えられる(ゲーム盤の中央に額が書いてある)。
- ・自分が所有する車が全てゴールした場合には、その時点でゲームから抜ける。もう速度カードは出してはならない。
- ・5位の車がゴールした時点でレースは終了。ゴールできなかった車が自動的に6位となる。

- ・全ての速度カードを出してもゴールできなかった場合、ゴールしていない車は、コース上の位置によって順位がつけられる。

(訳者注: コース上で並んでいた場合の記述はない。5位と6位が並んでいた場合、賞金は均等わり((30000+10000)/2=20000 ずつ)にするのが適切かと思われる。後述する追加ルールにおいても同様)。

- ・数レース行って、持ち金の多い人の勝ち。説明書では3レースが適切と記載されている。

[追加ルール: レース予想]

- ・レース前に、レース予想シートを1枚配布しておく。
- ・レース中に、先頭の車が「1TIP」「2TIP」「3TIP」の黄色いラインを通過する度に、レースを一時中断し、各プレイヤーが上位に入りそうな車を1台予想し、予想シートの「1TIP」「2TIP」「3TIP」の欄に他プレイヤーに見えないようにチェックする。
- ・レースが終了し結果が出た段階で、各予想に応じて賞金を受けとるもしくは支払う。例えば、1TIPの段階で赤をチェックし、赤が1位になった場合には、90,000ドル受けとる。赤が最下位の場合には30,000ドル支払う。2TIP,3TIPについても同様の処理を行う。

{ 注意 }

レース予想は追加ルールになっていますが、ぜひ採用してください。また、ルールには書いてありませんが、自分の車は予想できないことにしてプレーした方が楽しめます。

ルール問い合わせ先

パズルとゲームの店 **メビウス**

〒102 東京都千代田区九段南 3-8-13

TEL/FAX 03-3238-9538

NIFTY:PXK01073

e-mail:PXK01073@niftyserve.or.jp